

東京向島ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

向島

RI会長方針 パリー・ラシン

ROTARY: BE THE INSPIRATION
ロータリー: インスピレーションになろう

会長方針 小川 守一

“よき友と手を携えてロータリーライフを!”

東京向島ロータリークラブ

- 会長: 小川 守一
- 幹事: 杉本 浩志
- 庶務委員長: 今知 也

例会日: 木曜日 12:30~13:30

例会場: 東武ホテルレバント東京

TEL 03(5611)5611 FAX 03(5611)5629

事務局: 墨田区錦糸1-1-5 Aビル6階

TEL 03(5637)4606 FAX 03(5637)4611

URL <http://www.tokyomukoujima-rc.org/>

2018年12月6日(第2376回)例会

本日の卓話

「インターネットを利用したメイクアップ方法について」

卓話者 メンバー 古川さん

12月13日の卓話

「忘年家族会」

【点鐘・ロータリーソング】

“手に手つないで”

【来客紹介】

◎ゲストスピーカー

社会奉仕フォーラム(夜間例会)

“こととい子供食堂について”

卓話者

一般社団法人つくろい東京ファンド

代表理事 稲葉 剛 氏

(紹介者) 山崎さん

【幹事報告】

○次週例会後年次総会があり、その後理事役員会があります。

○12月ロータリーレート 1ドル112円、変わらずです。

【委員会報告】

○出席率報告・出席委員会(糸さん)

○ニコニコ報告(小林さん)

○本日の司会(大谷さん)

【ニコニコBOX】

[小川さん]何か良い事がありそうです!!

[杉本さん]本日、社会奉仕フォーラムです。よろしくお願ひします。

[大塚(一)さん]12月は全休になりそうです。12月23日で72才、誕生日を自祝して。

[樋口さん]第4回墨田区議会定例会が11/27~12/11まで開催。11/27の私の代表質問で山本区長が2期目の立候補を表明しました。秋庭さん・糸さん、先日はありがとうございました。

[小松崎さん]先程、帰国しました。小林さんありがとうございました。

[宮城さん]今年もあと一ヶ月です。皆様ご自愛下さいませ。

[山崎さん]本日、社会奉仕フォーラム一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事 稲葉剛様をご紹介します。

本日合計	22,000円
累計	929,000円

【卓話】

11月29日の例会は、社会奉仕フォーラム(夜間例会)“こととい子供食堂について”と題して、一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事 稲葉剛氏にお話しいただきました。

社会奉仕フォーラム
子供の貧困の現状とこども食堂の役割

一般社団法人つくろい東京ファンド代表理事
立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科特任准教授

稲葉 剛

一般層と生活困窮層の差

- ・子供の所有物や海水浴・スポーツ観戦などの体験の有無は、生活困難度により差がある。
- ・食事の回数や栄養群の摂取状況は、生活困難度により差がある。
- ・授業がわからないと感じる子供は、一般層に比べ困窮層に多い。
- ・クラブ活動に参加する子供は、一般層に比べ困窮層に少ない。
- ・自分の健康状態が良くないと感じている子供や、医療機関の受診抑制を経験したことがある子供は、困窮層ほど多い。
- ・一般層に比べ困窮層の子供は、孤独を感じる割合が高く、主観的幸福度が低い傾向にある。
- ・困窮層の保護者は一般層に比べ、「正規社員の割合が少ない」、「主観的健康状態が悪く、抑うつ傾向にある割合が高い」、「困ったときに相談する相手がいないという人の割合が高い」といった傾向がある。

墨田区子どもの未来応援取組方針(2018年3月)

- ・「本区では、ひとり親世帯が多いこと、また、就労している母親が多く、その就労時間も長いことから、子どもの居場所事業を充実させることが重要です。」
- ・「本区の生活困難層の割合が比較的多い理由は、『子どもの所有物・体験の欠如』を挙げた子どもが多いことであり、このことに対する支援が重要です。」
- ・「本区では、朝食の欠食や野菜の摂取頻度が低いため、より食育を推進していくことが重要です。」
- ・「本区では、小学校5年生及び中学2年生において『授業がわからない』と答えている子どもが多いため、より学力の保障を充実させることが重要です。」

こども食堂の役割

- ・現代の日本社会の貧困：経済的な貧困と人間関係の貧困
- ・子ども食堂で、子どもは地域の大人たちと出会い、年齢の違う子どもと遊ぶ機会になっている。
- ・親御さんたちもお互いに交流することで、社会的な孤立を解消する機会になっている。
- ・行政の支援策や地域の情報について情報交換をする場にもなっている。
- ・子育てを親任せにせず、地域全体で子どもを育む社会への萌芽となっている。

出席者	欠席者	出席率	前々回の出席率の訂正
会員 39名中 19名	20名(出席免除12名)	70.37%	68.57% → 71.43%